

肥薩おれんじ鉄道の新しい魅力をお伝えします！

平成27年3月から新しい運行プランとなった観光列車「おれんじ食堂」や新感覚列車「ゆうゆうトレイン」、また、新たな企画きっぷである「わくわく切符」や「おれんじ鉄道感謝デー」など鹿児島県薩摩川内市と熊本県八代市を結ぶ肥薩おれんじ鉄道と沿線の新しい魅力を紹介します。

一新された観光列車

「おれんじ食堂」とおれんじ食堂

限定の新商品が登場！

絶景を満喫しながら、沿線の旬な食材を使用した料理も堪能できる観光列車「おれんじ食堂」は、平成25年3月の運行開始以来、県内外から多くの皆さまにご乗車いただいています。そこで、進化を続ける「おれんじ食堂」を実感していただくため、今年3月運行プランと料理内容をリニューアルしました。

これまで、3本であった運行本数を4本に増便し、その4本目を「おれんじバー」として、食事とは違う新しい形態の「バー列車」の運行を開始し、夜の「おれんじ食堂」も新たにお楽しみいただけます。



【おすすめプラン】

1号車

2号車

● 飲食付きパッケージプラン



沿線の食材を活かした「お食事」と、沿線の方々がお家で提供する「駅マルシェ」、それぞれの駅でお配りする「お土産」など、おれんじ食堂の魅力をお十分に満喫いただけるパッケージプラン。

3便 CRUISING DINNER (クルージングディナー) 大人 / 21,000円 小人 / 14,000円

※上記料金は税込です。
 【プランに含まれるもの】
 ・運賃・座席指定料金 ・お食事・お飲物
 ・各駅でのお土産品

沿線で採れた旬の野菜をふんだんに使ったブレイクファースト、月替わりでブランド食材「いずみどり」「鹿児島黒豚」を堪能できるスペシャルランチ、不知火海産の魚介をメインにした創作料理が味わえるクルージングディナーとグレードアップした料理をご提供いたします。

また、車内ではバラエティ溢れるエンターテイメントを実施するとともに、鹿児島県の伝統的工芸品である大島紬と薩摩切子で作成した、おれんじ食堂限定の「大島紬ストール」と「薩摩切子ストールリング」を販売します。大切な人へのプレゼントや自分へのご褒美にいかがですか？

全国的に注目を浴びている

「肥薩おれんじ鉄道沿線の絶景を満喫」
新感覚列車「ゆうゆうトレイン」

「ゆうゆうトレイン」は、土・日・祝日に限り全区間を平均時速35キロメートルでゆっくり走り、九州西海岸の雄大な景色を思う存分楽しんでいただける列車です。しかも、使用する車両は原則ラッピング列車（ぐりぶー・さくらやくまモンのラッピング列車など）限定となっており、小さなお子様も楽しんでいただけます。
ぜひ、ご家族やご友人方と楽しい列車の旅をお楽しみください。

お得な企画きっぷも新登場！

「わくわく切符」と

「おれんじ鉄道感謝デー」

「わくわく切符」は、土日祝日限定の1日フリー切符でおれんじ鉄道全線乗り降り自由です。

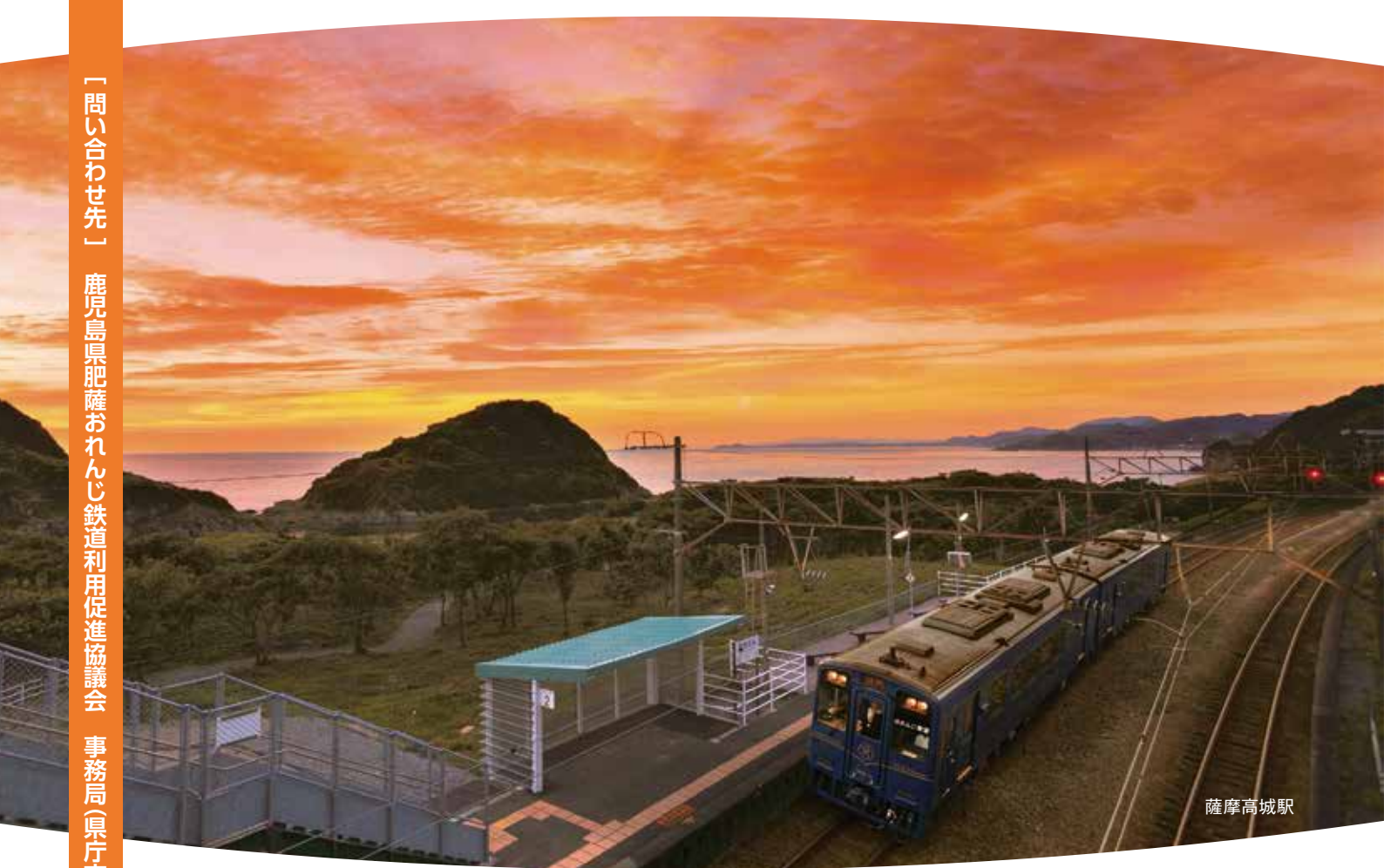
料金：大人2000円

小人・65歳以上の大人1000円

※平日は、現行どおりの1日フリー乗車券での取扱いとなります。

（料金：大人2880円、小人1440円）

また、日頃のご愛顧に感謝の気持ちを込めて、年に7回、どこまで乗っても1乗車につき300円（小人100円）でご利用できる「おれんじ鉄道感謝デー」を設定させていただきますました。（※実施日については、ホームページなどでお知らせいたします。）



薩摩高城駅

映画のような風景を楽しむことができる

「薩摩高城駅」

薩摩高城駅は、肥薩おれんじ鉄道の社員が自ら遊歩道やベンチなどの整備を行って、プラットホームから浜辺まで散策できるようになったおすすめの駅です。

また、観光列車「おれんじ食堂」停車の際には、マルシェの開催や地元の方々がおもてなしイベントも行っており、今年の3月には、柑橘類の産地を走る鉄道のイメージを定着させるため「サワーポメロ」を植栽し、皆さまが集える新たな観光スポットとして進化を続けています。

県や沿線自治体の

利用促進への取り組み

県、沿線自治体および沿線の関係する団体で利用促進協議会を構成し、駅に柑橘類を植栽するほか、鹿児島・熊本両県の小・中・高校生を対象に同鉄道を題材とした絵画コンテストを実施するなど県民に親しまれる鉄道としてアピールに努めます。

また、ラッピング列車を活用したキャンペーンの展開や、新たに改修された阿久根駅などでのイベント開催などを通して、今後も積極的に同鉄道の利用促進を図ります。

「問い合わせ先」

鹿児島県肥薩おれんじ鉄道利用促進協議会

事務局（県庁交通政策課内）

☎099(286)2465